

ネットワンシステムズ、ASEANビジネスを強化

～現地 ICT 企業との資本提携を拡大。グループの ASEAN 戦略子会社として新たに位置づけ～

ネットワンシステムズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 COO：荒井 透）は、ASEANビジネスを強化させることを目的として、本日、資本提携しているAsiasoft Solutions Pte. Ltd.（本社：シンガポール共和国）に追加出資して株式の過半数を取得し、ASEANにおけるネットワングループの戦略子会社と位置づけます。同時に、同社の社名をNet One Asia Pte. Ltd.に変更し、日系企業および現地企業への提案を拡大します。同社は、新たにネットワンシステムズの連結子会社となります。

Net One Asia（旧社名：Asiasoft Solutions）は、高度なクラウド技術・コンサルティング能力を持ち、ASEANを対象に事業展開しているICT基盤のインテグレータです。ネットワンシステムズは、ASEANビジネスの立ち上げを目的として同社と2016年9月に資本提携し、協業を拡大してきました。

この度、ネットワンシステムズとNet One Asiaは、新たな協力関係の下で以下を加速します。

1. 提案力の強化

働き方改革やマルチクラウド活用などの、ネットワンシステムズ社内の実践的なICT利活用ノウハウをNet One Asiaと共有し、ASEAN現地企業へ提案

2. 保守・運用品質の向上

ネットワンシステムズの保守・運用サービスの知見をNet One Asiaに提供して品質を強化するとともに、日本側との保守・運用サービスの連携を拡大

3. メーカーからの支援強化

ネットワンシステムズの取扱いメーカーとの協業関係をNet One Asiaにも拡張し、ASEAN現地企業への提案を支援

ASEANに進出している日系企業では、クラウド基盤整備や現地工場のスマートファクトリー化等の需要が拡大しており、日本側でのグランドデザイン作成と、ASEAN側での構築・保守・運用の双方が求められています。これに対して、ネットワンシステムズとNet One Asiaが連携し、高品質なICT基盤を提供します。

また、ASEANの現地企業には、Net One AsiaがネットワンシステムズのICT利活用ノウハウ全てを提供できるようになり、働き方改革やマルチクラウドの導入・運用等の支援に注力します。

Net One Asia Pte. Ltd.について

Net One Asia Pte. Ltd.（旧社名：Asiasoft Solutions Pte. Ltd.）は、2008年に設立され、ASEANを事業対象とするICT基盤のインテグレータです。シンガポール・マレーシア・インドネシアに拠点を有し、マルチベンダー環境におけるクラウド技術/コンサルティング能力に強みを持ちます。2017年度の売上高は1,400万シンガポールドル、従業員は約100名です。主要な顧客層は金融業、政府機関、製造業、サービス業、ヘルスケア等です。詳細は www.netoneasia.com をご覧ください。

ネットワンシステムズ株式会社について

ネットワンシステムズ株式会社は、お客様が利用するビジネスアプリケーションを、プライベートクラウド/パブリッククラウドを包括してセキュアに支える「クラウドシステム」を提供する企業です。そのために、常に世界の最先端技術動向を見極め、その組み合わせを検証して具現化するとともに、実際に自社内で実践することで利活用ノウハウも併せてお届けしています。

（設立：1988年2月、売上高：1,611億7百万円〔2018年3月期連結〕）

詳細は <https://www.netone.co.jp> をご覧ください。

※ 記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です

<本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

ネットワンシステムズ株式会社 広報・IR室：西田武史

Tel：03-6256-0615 / E-mail： media@netone.co.jp